

第 215 号 内容紹介

1, R・ヘレラ「キューバ革命は蛇行するが崩壊しない」

米封鎖は社会全体に深刻な被害を与え、非人道的状況を生んでいる。危機の原因は社会主義ではなく米国の長期的包囲政策だ。知られない事実を多く紹介。フランス国立科学研究センター研究員の論考。

2, 中国メディア G 論説員「米国は北京へ、日本はどこへ」

中米が対立しながらも対話する。日本対立を叫ぶだけでいいのか。対話によって国民生活を守る外交への転換はできないのか。自ら考え、交渉する力を失ったままでは……。中国論説者からの辛辣な問題提起。

3, I・デービス「トランプを操る新興テク富豪たち」

原題は「プラクシアン的大量殺人連鎖」。シリコンバレーの大富豪ネットワークが AI・監視技術・官民連携を用いて、企業が国家のように支配する“ソブコープ”型のスマートシティ国家を世界に広げようとしている。連載の第一回。

4, 声明「高市内閣の武器輸出解禁に抗議し、撤回を求める」

平和国家としての目標と実績を台無しにし、グローバルサウスの信頼を失う政策展開に抗議する。

その他の記事は「AAALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala news の編集日記 \(livedoonar.jp\)](https://aala-news.com/livedoonar.jp)) なお紹介している論考は学習資料であり、内容の全部も一部も日本 AALA の見解や立場を反映したものではありません。